

2021年2月25日
国立大学法人 鹿児島大学
日本エアコミューター株式会社
日本航空株式会社

地域に密着したパイロット人財創出に向けて、 飛行操縦体験 SKYCAMP 第1期がいよいよ開講します

国立大学法人鹿児島大学(所在地:鹿児島県鹿児島市、学長:佐野 輝、以下「鹿児島大学」)、日本エアコミューター株式会社(所在地:鹿児島県霧島市、社長:越智 健一郎、以下「JAC」)、日本航空株式会社(所在地:東京都品川区、社長:赤坂 祐二、以下「JAL」)、は、2020年10月に連携協力協定締結(*)、準備を進めてきた飛行操縦体験SKYCAMPの開講を、いよいよ3月1日(月)に迎えます。第1期生には文系学部生を含む7名が選出され、株式会社 Japan General Aviation Service(所在地:鹿児島県霧島市、社長:富永 義隆氏、以下「JGAS」)にて約2週間の操縦飛行を体験いただきます。

(*)2020年10月15日付プレスリリース『鹿児島大学と JAL グループは、地域に密着したパイロット人財創出のための連携協力協定を締結します』
<https://press.jal.co.jp/ja/release/202010/005799.html> 参照

1. 飛行操縦体験 SKYCAMP の概要

JGAS や JAC の運航乗務員らを講師として、学生たちは操縦に関する基礎的な知識を学習しながら実機のコックピットに搭乗し、実際に鹿児島の上空を飛行体験します。CAMP の途中には、JAC の社内見学や社員との交流会、シミュレーターの体験搭乗などを含むツアーも企画しており、全行程を通じて飛行機を操縦すること、また鹿児島に密着した地域航空で働くということの魅力を伝えていきます。

2. 今後の流れ

- ① 飛行操縦体験 SKYCAMP 参加者7名のうちパイロットとしての可能性を秘めた2名に対し、さらなるパイロットライセンス取得訓練を提供します。
- ② 養成機関にて必要ライセンスを取得したのち、JAC で地域航空の翼を支える一員として活躍していただきます。それまでに必要な資金に対する支援などを、鹿児島大学・JAL・JAC より実施します。

SKYCAMPへ参加



選考後、条件付内定を得た
方は卒業後養成機関へ



JAL



崇城大学
SOJO UNIVERSITY



JAL JAC



以上